

大阪湾でアマモを育て海の生物を知ろう、 淀川ゴミ拾い『大阪海さくら』

活動地域  大阪府



今年はアマモのゆりかごに移植

課題

大阪湾には海洋生物に必要なアマモ場がない。また町のゴミが川から海へ行き、多くのゴミが大阪湾に流れ込み続けている。わたしたちは海や海洋生物を少しでも守りたい。

目標

大阪市民が海の素晴らしさを学び、自然豊かな大阪湾になって、みんなで幸せになるため、淀川清掃活動とアマモ移植活動と自然観察会活動を継続すること。



今後の展望

定期清掃活動の楽しいゴミ拾いの継続、CSR等に応じて出張ゴミ拾いを実施する。アマモ移植は発芽率を上げアマモ里親を増やし多く移植し、定着する可能性を追求する。観察会を実施し海の魅力を知ってもらいたい。

LOVE BLUE助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

前年は新型コロナウイルス禍で外出するきっかけを探していた人が参加していたのか、現在は他所のイベントも通常になりつつあるため定期清掃活動の人数は減少。一方で久しぶりの参加者も目立つこと、また他所で出会った人への勧誘もしやすいため定期の活動を継続することの必要性を痛感した。継続してもゴミは一向に減らない。定期清掃は延べ290人参加、320袋回収。音楽イベント3回実施、イベント時も含め定期清掃以外で11回出張清掃を実施した。アマモポットは220個配布し、ちきり浜にて3月に移植し順調に生育中。地引網も実施した。



定期清掃外にて小学生が頑張ってくれました

清掃活動回数 **22回**

アマモ育苗 **170個**

今年度計画の達成度 **77%**

全体計画の達成度 **50%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

アマモを種から育て約10cmの苗を移植したが砂が流されたりアオサが覆ったり定着が難しく、前回、前々回移植分はすべて消失。

■ 工夫した点

2回失敗してしまったため直接砂浜に植えるのを止めて、装置を開発し苗を移植した。4月の追跡調査では順調に生育中。

〒554-0051

大阪府大阪市此花区西島6-4-19

E-mail: oceanloverock@gmail.com

HP: <https://www.osakaumisakura.com/>

